



## 再生ステージからの脱却を図るサンワ通商株式会社様に対して、 今後の成長戦略の実現に向け、金融正常化と新倉庫建設をサポート

商工中金は、厳しい経営環境の中、業績の改善に取り組む中小企業の皆さまを、地域金融機関や他の関係機関等と連携しながら、積極的にサポートしています。

商工中金（東京支店）は、サンワ通商株式会社様（本社：茨城県常総市、代表者：吾妻 紀彦様、吾妻 和治様）に対し、既存債務のリファイナンスと倉庫新設に必要な資金として、計8億6,828万円を融資しました。

同社は、木材等の建築材料や日用品等の保管から配送まで手掛ける総合物流業者です。茨城県常総市を中心に7つの物流倉庫を構え、荷主と入出荷情報をリアルタイムで共有するきめ細かな物流管理体制が大手流通業者から高く評価されています。

同社は、1984年の創業以降、倉庫などの設備投資を積極化し大手企業から安定受注を獲得、順調に業績を伸ばしてきました。しかし、主要大口先の業況悪化やリーマンショックによる物流減少が同社の経営を圧迫、2013年1月、公的支援機関の関与下で私的再建手続に着手しました。その後、新設会社（現サンワ通商株式会社）を設立、経営改善に取り組んできました。

今回、同社は、大型かつ高度化する荷主の物流ソリューションニーズに対応するため、既存債務のリファイナンスによる金融取引の正常化と新たな倉庫取得を計画しました。

商工中金は現地訪問や主要取引先へのヒアリングを通じた綿密な事業性評価を行い、同社と経営課題を共有。過去の再建スキームによって金融取引に制限がある中、既存債務のリファイナンスによる金融正常化を図るとともに、同社の成長戦略の実現へ向け、物流の多様化に対応する新倉庫の建設資金を融資しました。今後は、改めて各金融機関との強固な協調体制の確立に取り組んでいきます。

商工中金は、従来の金融慣行に捉われず、高度なソリューション提供と徹底した伴走支援を通じて中小企業の経営課題を解決する「商工中金イネーブラー事業」を展開し、経済の活性化と産業競争力の向上をサポートしていきます。

### 【サンワ通商株式会社様の概要】

|     |                  |      |                |
|-----|------------------|------|----------------|
| 所在地 | 茨城県常総市古間木 1789-5 | 資本金  | 1,000万円        |
| 代表者 | 吾妻 紀彦様、吾妻 和治様    | 従業員数 | 21名（2021年7月現在） |
| 業種  | 倉庫業              | 設立   | 2012年11月       |